

ごあいさつ

原子力は国民の生活に不可欠なエネルギー源です。独立行政法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）は、原子力の新しい科学技術や産業を生み出すため、原子力の基礎、応用研究から核燃料サイクルの実用化まで幅広い研究開発を行っている日本で唯一の原子力に関する総合的な研究開発機関です。

平成 22 年度からの第 2 期中期計画で、原子力機構は、「もんじゅ」をはじめとする原子力エネルギーに関する研究開発を中心に、引き続き「高速増殖炉サイクルの研究開発」「地層処分技術に関する研究開発」「核融合エネルギーの研究」「量子ビームの応用研究」を主要事業として重点化し、原子力エネルギーのさらなる飛躍に挑戦していきます。また、国内外の原子力人材の育成、国際的な原子力安全、核物質防護および核不拡散のための諸活動に対し、技術面、人材面において積極的に貢献してまいります。

原子力機構は全国 11 ヶ所の拠点において研究開発活動に取り組んでいます。それぞれの地域の皆さまをはじめ、国民の皆さまとのコミュニケーションや情報を共有することがわれわれの活動にとって不可欠なものと考えています。これまで同様、安全確保の徹底と現場重視の精神のもと、原子力機構が進める事業ができるだけ皆様に見えるよう、そして皆様からの心強い信頼を獲得できるように取り組んでまいります。

今後とも、皆様方のご支援を宜しくお願い申し上げます。

（平成 23 年 4 月 1 日）

独立行政法人 日本原子力研究開発機構  
理事長 鈴木篤之

鈴木篤之

昭和 46 年 3 月 東京大学大学院工学系研究科博士課程修了  
昭和 46 年 3 月 東京大学工学博士取得  
昭和 61 年 8 月 東京大学教授  
平成 13 年 4 月 内閣府原子力安全委員会委員  
平成 18 年 4 月 内閣府原子力安全委員会委員長  
平成 22 年 6 月 財団法人エネルギー総合工学研究所理事長  
平成 22 年 8 月 日本原子力研究開発機構理事長  
理事長任期：平成 22 年 8 月 17 日～平成 27 年 3 月 31 日